

ティーチング・ポートフォリオ(教育業績ファイル)

教員氏名	由雄 正恒
主な担当科目	ICTと音楽芸術,ICTと音楽芸術,クリエイティブ スタディーズ,クリエイティブ・スタディーズ,コンピュータ音楽概論,コンピュータ音楽概論Ⅰ,コンピュータ音楽概論Ⅱ,サウンドプロデュース④,ソルフェージュ(中級)Ⅰ,ソルフェージュ(中級)Ⅱ,ソルフェージュ①(大学研究生),ソルフェージュ②(大学研究生),ハーモニー演習②,ミュージックセオリー(中級),作曲Ⅱ①,聴音・視唱ソルフェージュ①,電子音響制作特別演習,電子音響制作特別演習Ⅰ,電子音響制作特別演習Ⅱ,和声Ⅲ,和声Ⅳ,作曲
2025年の教育目標・授業に臨む姿勢	作曲、電子音響音楽、コンピュータ音楽創作のための指導法の研究(継続) 音楽理論、ソルフェージュの指導法研究(継続)
2025年の教育に関する自己評価	創作に関わる理論と技法の研究を行い、自作品にて実践し、教育に活用した コンピュータ音楽のための授業教材を研究して実践した 聴音ソルフェージュのための授業用課題を研究し実践した
2025年のFD活動に関する自己評価	テーマに基づいた研修を受けることで、教育、指導で大学院と学部授業との連携、学修成果、ICT活用、学生が抱える現状と課題など意識することができた
授業改善のために取り入れた研修内容	大学院と学部連携学生が抱える現状と課題などを意識して授業、レッスンを進行できるよう実践した

2025 年度(秋学期)「学生による授業アンケート」結果に対する授業改善計画書

教員コード:1328 教員名:由雄 正恒

1)アンケート結果に対する所見

情報機器演習(応用)Ⅱ応用基礎レベル(大・短)、コンピュータ音楽概論 C(大・短)、作曲(実技):総合満足度は高く、各項目数値も全体平均より高い。聴音・視唱ソルフェージュ①A、ソルフェージュ(中級)ⅡA:総合満足度は比較的高いが、Q5,6,8,10 においては全体平均値より若干低い。クリエイティブ スタディーズ:全体的に平均値以下の数値。

2)要望への対応・改善方策

聴音ソルフェージュについて、新旧および科目等履修生の混在クラスで行っているが、旧カリキュラムおよび科目等履修生から過去のクラス編成との違いについて不満を抱えられている。しかし内容に差異があるわけではないので、聴音の実力向上のための課題策を検討したい。クリエイティブ スタディーズは、授業内容の性格上(創造性育成)、成果の実態がみえづらい部分があるが、アンケートの内容を踏まえつつよりよい授業展開にしていきたいと考えている。

3)今後の課題

授業への ICT を活用し、授業内容の向上と、学生の自発的学習ができるよう課題の選定や実施方法についてさらに研究していく。

以 上